



てし あんなちゃん  
(6さい)

まんがかに なりたいの。  
えを かくのが とくいて  
おうちで うつしがきとが  
も しているよ。たのしい  
ものがたりを まんがに  
したいな。



川湯保育園のおともだち



たもと きらくん  
(5さい)

だいすきな おとうさんと  
いっしょに くつしゃろづ  
プリンスホテルで りょうり  
をつくりたいな。おとう  
さんは りょうりが とつ  
ても じょうずなんだよ。

がんばっているあなたがすぎ

シリーズ・ひと

いろいろな人の笑顔が見られました

ふれあい祭り2011実行委員長

加藤 千明 さん(44歳・川湯温泉5)



「やさしさにあふれた温泉と  
福祉のまちづくり」をコンセプト  
に、今年初めて開催されたふ  
れあい祭り(29ページ参照)。障が  
いがある方もない方も、また子  
どもからお年寄りまで、全ての  
方が楽しめるイベントにした  
いと、実行委員会の皆さんが頑  
張ってきました。実行委員長を  
務めたのが加藤さんです。

以前、釧路市で歯科衛生士  
をしていました。勤めていた歯  
科医院の院長とともに、休日に  
は障がい者福祉施設でボラン  
ティアをし、入所者の皆さんと  
歌ったり楽器の演奏をしたり  
していました。そうした歌や合  
奏は、釧路市の「ふれあい広場」  
などのイベントで発表してい  
たのですが、それがとても楽し  
くてすてきなイベントで。弟子  
屈でも同じようなイベントを  
開催できないかなと思っただ  
がきっかけです。

実際にはどのようなように企  
画されたのですか。

「こうしたイベントを開催し  
たいと周囲の方に声をかけた  
ところ、それならこういう方が  
いるよ、あの方はこんなことが  
できるなど、人と人とのつなが  
りでたくさんの方を紹介して  
いただき、一人一人当たってい  
きました。福祉施設で勤めてい  
る方、チラシのデザインをして

くださる方、送迎の運転手をし  
てくださる方……。いろいろな方  
が趣旨に賛同して集まってく  
ださり、実行委員会ができてま  
した。また、出店者や出演団体な  
どについては、釧路のイベント  
に出ていた団体などに直接お  
声をかけました。

開催してみてもの感想は。

「細かい反省点は多々ありま  
すが、いろいろな人の笑顔が見  
られたと感じています。先日、実  
行委員会での反省会を行ったとき  
も、そのような声が聞かれまし  
た。出店してくださった方も「楽  
しかった」とおっしゃってくれ  
ましたし、第1回目としてはま  
とまっていたと思います。私1  
人の力ではとてもできませんで  
した。みんなの力でつくり上げ  
たものだと思います。今後は、  
介護が必要な方の「出かけた  
い」という気持ちをいかにくみ  
取っていくかが課題ですね。

これからの抱負をお聞かせ  
ください。

「歯科衛生士時代、患者さんと  
の関わりを通して、人と人の心  
のふれあいの大切さを実感し  
たことがあります。どんな方に  
も、人とのふれあいが刺激や笑  
顔、力になると。これからも長  
くこのイベントを継続して、イ  
ベントが皆さんのふれあいの  
場になれたらうれしいですね。



リコーダーを楽しむ会  
代表・佐藤 仁 さん  
会員・12人



リコーダーを楽しむ会の皆さん  
後列中央が代表の佐藤さん

リコーダーを楽しむ会は2006年  
結成。教育委員さんの中から「各学校の学  
芸会を見るだけではなくて、自分たちで  
何かできたら」という声が上がったこと  
がきっかけでした。当時、和琴小学校の  
教頭(後に昭栄小学校校長)で、現在も会の

代表を務める佐藤さんが元々音楽の先  
生だったこともあり、リコーダーオーケ  
ストラのサークルができました。

リコーダーと聞いて思い浮かべるの  
は、小学校の音楽で習ったソプラノリ  
コーダーかと思いますが、皆さんが使っ  
ているリコーダーは8種類。木管楽器な  
らではいろいろな音を重ね合わせて  
います。メンバーは、吹奏楽経験者が多  
少いるものの、ほとんどが初めてで、楽  
譜を読むのも苦手という方も多いそう。  
今は釧路市から指導に通う佐藤さんは  
「皆さん練習熱心で、飲み込みが良く、ど  
んどん上達していきます。表現力が豊か  
なっています」と、話していました。

主な発表の場は、昭栄小学校の学芸会  
と町の総合文化祭、川湯地区総合文化祭  
など。また、釧路管内リコーダーコンテ  
ストにも毎年出場していて、全道大会へ  
も何度も出場しているそうです。

リコーダーの魅力について会員の皆  
さんは「ハーモニイの楽しさが一番。音

練習の様子  
楽って楽しいと、  
あらためて思え  
るひとときです」  
と、話していま  
した。



会員も随時募  
集しているそう  
です。興味のある  
方は、事務局の大  
塚さん ☎482  
・2914(谷場橋  
務課内まで)に連  
絡ください。